



インドネシアの国立大学、国営企業との連携による塩の生産開始 **地方塩田農家の6次化に向けた取組みに国や地方が支援！**

A-WING インターナショナルが、2018 年度にスタートしたインドネシアの小規模塩田農家を対象とした、天日塩のブランド化による6次産業化パイロットをトルノヨジョノ国立大学と連携し、海洋水産省がマドゥーラに保有する施設にて9月に開始する。

自然エネルギー(A-WING 社製の風車を活用したシステム)の導入により、生産能力を既存の3倍にする計画であり、今年度までに実証内容をデータ化し、今後44地域に波及するモデルを構築する。

トルノヨジョノ大学は、インドネシアで唯一の塩学科がある国立大学とし、同校の自然エネルギー学科も連携し、技術課題の解決支援に取り組む。

大学では塩の結晶化や様々な物質を混ぜる事での効率的な塩の精製についての技術を保有し、販売する塩については、地域産品の特異性を活用し付加価値の高い塩を生産する予定。

今後は大使館や、地方政府の支援を受け事業展開を行う。



トルノヨジョノ大学にて

【お問い合わせ】

A-WING 株式会社

〒830-0018 福岡県久留米市通町 356-1 ジャムビル 2F

TEL : 0942-65-8847 / FAX : 0942-65-8857 / Web : www.awing-jp.com

発行担当 : 小野 孝仁(info@awing-jp.com)